

来日30回記念公演

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル ジャパンツアー 2015 in 鶴見 (後援 アメリカ大使館)



高原 守 Mamoru Takahara (音楽監督・指揮)

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル (NYSE) の音楽監督兼常任指揮者。国立音楽大学卒業後レナード・バーンスタインのもとで指揮を学ぶため渡米。その後ニューヨークを拠点に指揮者として本格的な活動を始め、1979年にNYSEの前身であるニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団の音楽監督に就任して以来、指揮者としての活動のみならず、NYSE全体のプロデュース、マネージメントにも携わり中心的な存在として活躍中。唐招提寺(奈良)、出雲大社(鳥根)等歴史的建造物で演奏したことは注目され好評を得た。平成21年度外務大臣表彰を受賞。



鈴木 健史 Takefumi Suzuki (ヴァイオリン)

サレジオ学院中・高等部、東京音楽大学卒業後、NY マンネス音楽院に進み、ディプロマ取得。学部長推薦による全額奨学生としてボストン大学大学院に入学。D. オイストラフの高弟マズルケヴィッチ教授夫妻に師事、Director's Award受賞。ニューヨーク、ボストンにて4回のリサイタル開催。欧米・カナダの音楽祭コンサートに出演。同大学大学院修士課程修了。帰国後も数多くのリサイタル、チャリティーコンサートに出演。2012年の東京大学、清泉女子大学にて、2日間にわたる被爆ピアノとヴァイオリンによる2つのコンサートは、話題となり聴衆の感動と共感を呼んだ。2009年よりソリストとして、ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル (NYSE) と協演を重ねる。2012年のNYSEとのブラームスのヴァイオリン協奏曲の演奏は、大好評を博した。今回で、NYSEとの協演は6回目となる。オフィシャルホームページ <http://violinconcerto.fc2.com/>



ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル N.Y.S.E (管弦楽)

1979年にニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団として発足後、1983年に現在の名称に改められ、今年で36シーズン目(来日30回目)を迎える。団員はニューヨークを中心に第一線で活躍している演奏家で構成されている。毎年ニューヨークの国連本部で開催されるUNFPA(国連人口基金)表彰式典では、世界中の受賞国の音楽をアレンジした演奏で好評を博している。また若い演奏家を演奏会に積極的に引き広く紹介しており、その育成に熱心なことでも知られる。

鶴見区民文化センター サルビアホール

横浜市鶴見区鶴見中央 1-31-2 シークレイン内
TEL 045-511-5711 / FAX 045-511-5712

JR 京浜東北線・鶴見線「鶴見」駅 東口から徒歩2分
京急本線「京急鶴見」駅 西口から徒歩2分



協賛

京急電鉄 / 水晶院 / 田辺薬局 / (株) ツルダイ商事
東宝タクシー (株) / (株) 睦建設 / 横浜東ロータリークラブ / 淡路島咖喱 Awajishima-curry

Fax Order 045(901)1756

必要事項をご記入して送信してください。FAXを頂いた方に振込口座をご連絡させていただきます。代金のご入金を確認できましたら、チケットを郵送させていただきます。なお、代金の振込手数料はご負担願います。送信いただいた情報は、チケットの郵送、お客様への連絡、公演案内にのみ使用させていただきます。

ふりがな		お振込金額	申込み枚数
お名前		円	枚
ご住所 〒		お客様電話番号	お客様 FAX 番号